

News Letter

ふれあいキューブ創業支援ルーム 月刊インキュベーションニュースレター

title 1 新入居者のご紹介 C-2 株式会社セゴテック

本誌では、創業支援ルームの入居者のご紹介をしております。
今回は1月に入居した、株式会社セゴテック 西郷史隆さんです。

名称の由来



私の苗字、西郷を鹿児島において「せごどん」と呼ぶことから「せご」を頂き、技術で社会に貢献したい思いから「テック」を付けました。ドメインの都合で英文最後表記を「h」ではなく「k」としております。

入居のきっかけ

春日部に住んで約30年。前職の定年を迎えるにあたり、技術的好奇心を捨てられない自分に正直になるため、シニア起業を目指しました。

起業相談だけのつもりが、埼玉県やふれあいキューブ創業支援ルームのご指導により、あれよあれよと入居が決まりました。実際に入居し、安価で静か、なによりカッコ良い建物で仕事できるプライド感が最高です。Cブースの小さな区画にPCやモニターを導入し、すでに机は賑やかです。更に3Dプリンタの導入を計画しており、このスペースからモノづくり発信の基地を作る画策をしています。

事業内容

セゴテックのスローガン
-テクノロジーで人と地球を笑顔に-

①環境技術導入サポート

風力や太陽光などの省エネ技術は、残念ながら日本は欧州や中国に対して大きく劣っています。一方で海外の会社が日本に販売を進めるためには、日本での国家認証の壁があります。その手助けをできればよいと思っています。また、メンテナンスのサポートも画策します。

②介護用電子メカニカル装置企画開発

高齢化社会の流れは止まりません。従来介護用グッズは巷に溢れておりますが、老人の自立行動をちょっとした後付け電子装置で手助けできればと思います。例えば歩行が厳しい高齢者は、日々カーテンを開けるのも大変です。簡単な後付けカーテン開閉装置を開発します。

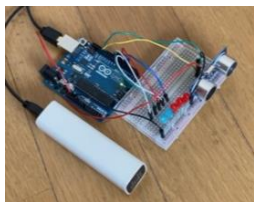
更に思い出作りをサポートします。故人や関係者、ペットなどの記録を雑誌にまとめることで家族の思い出が鮮明になります。

3Dプリンタを使って、思い出フィギアを簡単に作ることも産業技術センターの力を借りて構築する計画です。

地域の方々、ベンチャーの方々のお知恵と協力を得ながら、以前の会社とは違う仲間がどんどん増えていくことにワクワクが止まりません。ぜひ皆様一緒にやりましょう！



代表 西郷 史隆さん



電子メカイメージ図

お知らせ

B-4に入居している大崎さん（誠コンサルティング社労士事務所）がホームページを開設しました。大崎さんは、埼玉県内の中小企業を中心に、仮想総務部長として労務と財務の両面から支援を行っています。今後のご活躍に期待です。

<https://makotosr.jp/>



創業支援ルームのコンセプト

- 創業ステージに合わせた入居スペースが利用できます
- 一般社団法人J B I A（日本ビジネス・インキュベーション協会）認定インキュベーションマネージャーによる経営等の相談が受けられます
- ワンストップで専門家相談や市民活動の相談ができます
- 創業支援スタッフによる来客取次、郵便物受取ができます

「ふれあいキューブ創業支援ルーム」

電話：050-3353-5334

（平日9：00～17：30）

ホームページ：

<http://www.kasukabehall.jp/sogyoshien01.html>

メール：incu@kasukabehall.jp

title 2

小規模事業者持続化補助金の公募情報

小規模事業者持続化補助金〈一般型〉の第12回公募の受付が始まっています。

この補助金は、**小規模事業者が自ら作成した経営計画に基づく販路開拓等の取り組みや、その取り組みと併せて行う業務効率化の取り組みを支援するためのもの**で、経費の一部が補助されます。広報費やウェブサイト関連費、展示会出展費等の創業後に支出が増えていく販路拡大に向けた取り組みにご活用ください。

●補助上限額：【通常枠】50万円

【賃金引上げ枠・卒業枠・後継者支援枠・創業枠】200万円

※インボイス特例対象事業者は、上記金額に50万円の上乗せ

●補助率：2/3（賃金引上げ枠のうち赤字事業者は3/4）

●対象経費：機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費（オンラインによる展示会・商談会等を含む）、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、設備処分費、委託・外注費

●申請受付締切：2023年6月1日（木）

●事業支援計画書（様式4）※発行の受付締切：原則2023年5月25日（木）

※管轄の商工会議所または商工会へ「事業支援計画書」の交付を依頼する必要があります

補助金の申請について、詳しくは管轄の商工会議所または商工会にお問い合わせください。

また、創業支援ルームでは、**4月11日（火）15時より、本補助金の「申請書の書き方や審査のポイント」等についての情報交換会を開催します**。申請を考えている創業者であればどなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方は1面右下の連絡先にお問い合わせの上ご予約ください。

title 3

創業のご相談は創業支援ルームへ

創業支援ルームでは、主にこれから創業を考えている方を対象に、創業の相談を無料で受け付けています。アイデアはあるが考えがまとまらない、何から始めたらよいかわからない、事業計画書の書き方など、創業に関する悩みを気軽に相談することが可能です。電話、メールで事前にご予約の上、ご来場ください。

●予約可能日：平日（11:00～17:00）年末年始を除く

●事前予約制：専任のインキュベーションマネージャーが対応します

●ご予約・問い合わせ：東部地域振興ふれあい拠点施設 創業支援ルーム

（電話）050-3353-5334（メール）incu@kasukabehall.jp

入居者を随時募集しています

インキュベート室の入居申請を随時受け付けいたします。空き室の状況や募集要項はホームページにございますので、詳細はそちらをご確認ください。

入居を希望される方はお気軽に事務室までご相談ください。



A 個室型



Bブース型



Cブース型

「入居対象」

埼玉県地域経済の活性化に資すると認められ、次のいずれかに該当する方（個人・法人は問いません）

・これから創業しようとする方、または創業後5年未満の方

・新たな事業分野へ進出しようとする中小企業者

詳しいことは、お問い合わせください。

編集後記

WBCの日本の活躍には多くの人が熱狂し、感動し、勇気をもらったのではないのでしょうか？私たちの日々の仕事にもほんの少し誰かに勇気を与えていると思えたら働き方が変わってくるかもしれませんね（市川）

編集

宮本 直樹

池脇 裕介

市川 潤

取材・編集補助

八武崎 比呂美

デザイン・構成

小野寺 浩